

# 仙台メビウス通信



●編集・発行 仙台市環境局家庭ごみ減量課  
●電話 214-8226

## あなたとわたしの声をつなぐクリーン仙台推進員のコミュニケーション情報誌

- 食品ロスを減らす工夫は家庭から . . . . . 1P
- 研修レポート・小型充電式電池の回収にご協力ください . . . . . 2P
- 仙台市環境局からのお知らせ . . . . . 3P
- 活動報告書の集計結果をお知らせします . . . . . 4P



▲残ってしまいがちな食材を使用した巻きずし教室を実施しました

食品ロスを減らす工夫は家庭から . . . . . 1P

研修レポート・小型充電式電池の回収にご協力ください . . . . . 2P

仙台市環境局からのお知らせ . . . . . 3P

活動報告書の集計結果をお知らせします . . . . . 4P

平成29年度に家庭ごみに含まれる生ごみの実態調査を実施したところ、未使用のまま捨てられた食品や食へ残っていた「食品ロス」が約3割含まれていました。

食品ロス削減月間として10月に実施した、「食品ロス」削減の取り組みとして、「食品ロス」削減の把握等を行う「食品ロス・ダイアリー」市民モニター調査

○余剰食品を持ち寄り、必要としている方へフードバンク団体を通じて寄付する「フードドライブ」

○小学生と保護者を対象とした保存食づくりの調理体験

○巻きずしをテーマにしたエコクッキング

○冷蔵庫収納セミナー

冷蔵庫収納セミナーでは「美人冷蔵庫」をキーワードに食品ロス削減に取り組んでおられる方を実施しました。

おいしく食べてごみ減量  
食品ロスを減らす工夫は家庭から



▲保存食づくりの調理体験では、「せんだい食」の「コーダー」さんに教えていただきました

また、フードドライブでは10月の1ヶ月間、市の施設のほか、新たに民間事業者と連携し、市内イオン5店舗に食品回収箱を設置したところ、多くの食品が寄せられました。寄付いただいた食品は「NPO法人ふんどばんく東北AGAIN(あがいん)」を通じて、こども食堂や台風被害の被災地等へ提供させていただきます。ご協力をいただきました皆様ありがとうございます。

全国の食品ロスは年間約643万トン。そのうち約半分は家庭から排出されています。毎日のちょっとした工夫や心掛けが食品ロス削減への第一歩です。

冷蔵庫収納のコツは市政だより10月号に掲載されています。また、ホームページ「モットタイナイキッチン」でも食品ロス削減のヒントを紹介中です。

## 活動報告書の集計結果をお知らせします

クリーン仙台推進員の皆さまには、年1回「活動報告書」を提出いただいております。平成30年度の活動報告書の集計結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

### ①クリーン仙台推進員としての活動内容とその頻度について(単位：%)

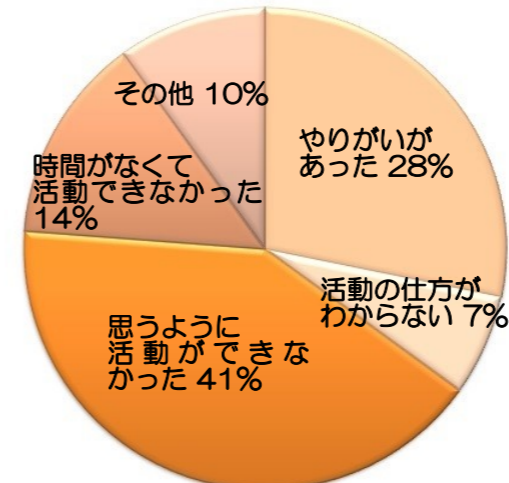
活動内容	毎日	週数回	月数回	年数回	なし
ごみ集積所の清掃	6.7	31.1	31.4	21.6	9.2
ごみ集積所の点検・見回り	9.0	36.6	36.4	15.4	2.6
ごみ集積所での分別啓発	2.3	13.2	21.8	41.0	21.7
ごみ集積所の改修	2.0	3.4	12.9	57.3	24.4
チラシやポスターの作成	0.6	0.8	5.2	32.9	60.5
町内会報等へ環境記事掲載	1.0	1.3	9.6	43.8	44.3
町内会へ報告や呼びかけ	1.6	1.5	20.9	58.8	17.2
まち美化活動	2.7	5.7	19.0	49.5	23.1
不法投棄巡視パトロール	3.8	11.3	21.6	31.9	31.4
環境に関する勉強会の実施	1.1	0.3	1.9	27.8	68.9

ごみ集積所の点検・見回りやごみ集積所の清掃を実施いただいている割合の合計は90%以上となり、常に集積所の美化に務めていただいております。

しかし、環境に関する勉強会の実施割合が31.1%、チラシやポスターの作成が39.5%、と低くなっております。

環境局では環境事業所職員がごみ分別の説明に何う出前講座や推進員向け学習会等を企画いたしますので、ご活用願います。

### ②クリーン仙台推進員として活動した感想について

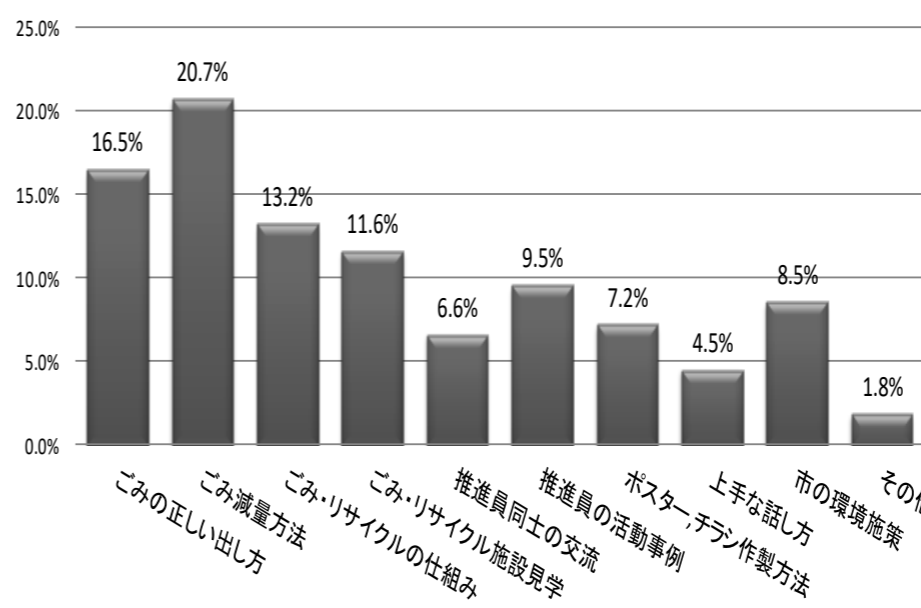


「思うように活動できなかった」と回答した方が41%と一番高く、その理由として「他の推進員と活動できる日が合わなく協力できなかった」、「分別ができていない人へ、説明の仕方が分からない」といった感想がありました。

環境局では、ルールを守ってもらうための啓発として、ごみ出しルール啓発ポスターの見本の提供などを行っています。

また、2番目に多い「やりがいがあった」との回答が28%あり、「推進員OBの助言もあり、全集積所の修繕ができた」、「町内会行事でごみ分別講習会を実施し、ごみ分別等のポスターを子供会と一緒に制作した」などの積極的な取り組みを行っている事例もありました。

### ③受講したい研修



受講したい研修として、「ごみの正しい出し方」、「ごみ減量方法」が合わせて37.2%あり、ごみの出し方への関心が高いことがうかがえます。ごみの減量へつなげられるよう、この分野の学習会を充実していきます。

また、リサイクルの仕組みや施設見学会の要望も合わせて24.8%の回答がありますので、施設見学会や出前講座などを充実していきます。



研修レポート  
クリーン仙台推進員学習会  
「初任者研修」を開催しました

初めてクリーン仙台推進員に委嘱された方を対象として、9月から10月にかけて初任者研修を開催しました。

地域社会デザイン・ラボ 代表の遠藤智米氏を講師にお迎えし、2日間に渡り、推進員として活動するための基礎知識や活動のノウハウを学んでいただきました。

1日目は、参加者の自己紹介の後、推進員制度の概要や活動のポイントなどについて講義を受け、日頃管理しているごみ集積所へのごみの出し方や分別状況、家庭ごみが増える時期などについて、グループで議論がなされました。また、皆さんが各家庭で行っている紙類の効率的な分別方法などについて議論していただきました。

2日目は、推進員として長年活躍されている宮城野区安養寺上町内会の鈴木克美さんをお迎えして、活動事例紹介と質疑がなされました。鈴木さんからは、

○前任者から急ぎよ引き継いだら、活動の方法が分からず戸惑ったこと  
○活動当初は缶・びん・ペットボトルのラベルがしを主に行ったこと  
○活動を続けるうちに地域と顔見知りになり、協力を得られるようになったこと  
○ルール違反を見つけても、強制するような発言はせず、やさしく語りかけると次回から協力してもらえること  
○集積所の状況を理解してもらったため、改善点を提示し、地域から協力してもらっていること



参加された方々は、鈴木さんのマイペースな活動姿勢に感心していたようで、自分たちの活動の方向性が確認できたよかったです。

最後に鈴木さんから「一生懸命に活動し過ぎると疲れてしまい、続けられなくなる。ゆっくりでいいんですよ」とのお話して締めくくられました。

仙台市環境局  
かろのお知らせ

◆リサイクルプラザ学習机フェア

小学校に入学するお子さんを応援するため、市内の皆さまから提供された学習机を一挙に展示、お譲りする「学習机フェア」を開催します。

リサイクルプラザのスタッフが丹念に補修したおすすめの逸品ばかりです。この機会にぜひリサイクルプラザに来館ください。

■対象 市内在住の18歳以上の方  
■申込は会場です。期間ごとに1人1点までとなります。

■会場(展示台数) 今泉リサイクルプラザ(期間ごとに各15台)  
■展示期間

①1月5日(日)～13日月・祝  
②2月8日(土)～16日(日)

■抽選日  
①1月14日(火)  
②2月17日(月)

※当選者には葉書で通知します  
■問 今泉リサイクルプラザ  
電話289-6401

◆「ごみの分別は、わびん・びん・びんごみ分別アプリ」  
分別方法を簡単に検索したり、ごみの収集日をお知らせするなど、便利な機能が盛りだくさんの「ごみ分別アプリ」

りになり、協力を得られるようになったこと

○ルール違反を見つけても、強制するような発言はせず、やさしく語りかけると次回から協力してもらえること  
○集積所の状況を理解してもらったため、改善点を提示し、地域から協力してもらっていること

参加された方々は、鈴木さんのマイペースな活動姿勢に感心していたようで、自分たちの活動の方向性が確認できたよかったです。

最後に鈴木さんから「一生懸命に活動し過ぎると疲れてしまい、続けられなくなる。ゆっくりでいいんですよ」とのお話して締めくくられました。

「さんあくる」。ダウンロード・登録は無料です。(ただし、通信料は利用される方の負担になります)是非、「ご利用ください」。



主な機能

■ごみ分別検索 「ごみ分別に迷った時」に品目別に検索ができます  
■ごみの出し方ガイド 「ごみや資源物の出し方をご案内します」  
■ごみ出し日通知 「ごみや資源物の収集日をお知らせします」

■お知らせ 仙台市から生活に役立つ情報をお知らせします  
■資源物回収拠点情報 紙類や小型家電を持ち込める回収拠点の情報をご案内します

※始めにご住所を登録してください。  
スマートフォン対応端末(タブレット端末)：Android4.0以上  
Phone:OS8.0以降

※「さんあくる」で検索、または左記からダウンロードできます。  
※詳しくは「ワケルネット」をご覧ください。



Android



iPhone

◆「せんたい環境学習館たまきんサロン」サロンの案内

「和製本を学ぶ」御朱印帳(複製折り本)を「さんあくる」

■日時 1月18日(土)13時30分～16時  
■講師 和綴り製本作家 永澤裕子氏  
■内容 御朱印帳を手づくりし、和製本の初歩を学びます。

■会場 たまきんサロン(東北大学青葉山新キャンパス環境科学研究科本館)  
■定員 10人(中学生以上・1mm単位で長さを正確に測れる方)

※抽選(当選者)のみ1月11日(土)まで(連絡)  
■参加費 千円(税込)  
■申込締切 1月8日(水)

■申込方法 電子メールまたはハガキ、FAXでお申し込みください。  
(必要事項：希望講座名、参加者氏名、年齢、住所、電話番号)

■申・問 たまきんサロン  
〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉4-6-8-1 電話214-12333  
FAX2363-50388

Eメール tamaki@salon@city.sendai.jp



前回の講座の様子

◆「仙台市地球温暖化対策等の推進に関する条例」を制定しました

(令和2年4月1日施行)  
今口、地球温暖化により、自然災害が増加するなど、その対策は世界的な課題となっています。仙台市では、地球温暖化対策に率先して取り組むため、新たに条例を制定しました。今回は、市民の皆様にご紹介させていただきます。

■市民の皆様にご紹介できる取組  
省エネ行動の徹底、ごみの分別やリサイクルの推進、ハザードマップの確認(大雨による洪水などの自然災害に備える)、熱中症予防のためのこまめな水分補給 など

■問 環境企画課  
電話214-8232

環境事業所の電話番号

青葉環境事業所	277-5300
宮城野環境事業所	236-5300
若林環境事業所	289-2051
太白環境事業所	248-5300
泉環境事業所	773-5300